



学校教育目標
・進んで学ぶ生徒
・心豊かな生徒
・健康な生徒

みんなで創る みんなの北中城中学校
生徒・職員・保護者・地域で
心一つに！ KING（北中城中学校）

令和7年6月19日
北中城中学校
学校だより第6号

6月は平和月間！ 平和学習に取り組んでいます

平和学習会 6月18日(水)に全校生徒を対象に平和学習講演会を実施しました。私達に講演をして下さった方は、本校の卒業生で沖縄ミュージシャンの「あかばし」さんでした。演題は「PEACE LIFE ～おじいとおばあさんの人生～」でした。「あかばし」さんは若くして戦死した祖父と残された祖母について、語りと歌で思いを込めて伝えていました。子ども達は、よく話を聴いて、平和について考えていました。事後学習ではその感想を共有しあいました。子供達の感想を紹介します。



（祖父が祖母に宛てた手紙を語るあかばしさん）

（語りと歌で祖父・祖母の思いを伝えるあかばしさん）

①「私は今日の講話を聞いて、祖父の最後の手紙がとても印象に残りました。今から恐ろしい戦場に行くのに手紙の内容は最後まで妻と子ども2人を思い続けた事に胸が苦しくなりました。私は今、戦争に関わっている朝ドラを見ているので、「お国のために」というワードがあ那时はめでたい事かもしれないけど、とてもつらい事だと、今日の講話、祖父の手紙を聞いて改めて考えることができました。」

1年生 M・Rさん

②「私が一番印象に残ったのは、私達も戦前の人間になっているかもしれないという話しです。私は戦争の話が苦手な、このような話しはさけてきましたが今日の話しを聞いてちゃんと向き合わないとなんか起こってしまうのかとも思いました。仲村さんが言っていたように思うだけでは変わらないので、大きくなったときに子どもや孫などにも伝えていきたいです。戦争で負けないために対策するのではなく戦争が起きないようにすることが大切だと思いました。」

2年生 S・Rさん

③「今日の講話を聞いて、戦争に対する怖さをもっと知ることができました。手紙の内容では、自分の事ではなく家族のことを書いており家族を心配する様子が伝わりました。中国との戦争から旦那さんのお骨が帰ってきた時、おばあちゃんが“石”が入っていたと言っていたことに最初は疑問を感じました。けれど、おばあちゃんが亡くなった時に2人の骨を一緒にしたと聞いて、60年ぶりに一緒になれて良かったなと安心した。又、次も2人一緒に出会えたらいいなと思っています。これからは、戦争についてもっとおばあちゃんから話しを聞いて、おじいちゃんから聞いた話しを含め、伝えていきたいです。」

3年生 G・Kさん

平和学習(フィールドワーク) 明日6月20日(金)は3年生の平和学習です。平和祈念資料館・平和の礎・糸数壕を訪れて平和学習をします。来週の学校だよりでその様子をお伝えします。服装と持ち物について再確認をお願いします。

平和学習 1年生 1学年は7月1日(火)の5, 6校時に当真ユリ子さんと仲村武雄さんをお招きして「戦争体験者に学ぶ」のテーマで平和学習をします。